

(保育所版)

(別記)

福祉サービス第三者評価結果公表事項

① 第三者評価機関名

社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会

② 施設・事業所情報

名称：五城保育園	種別：保育所
代表者氏名：園長 渡邊 亜紀	定員(利用人数)： 60(63) 名
所在地：愛媛県喜多郡内子町城廻275番地11	
TEL：0893-44-4700	ホームページ： https://www.town.uchiko.ehime.jp/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 昭和48年4月1日(平成25年4月1日内子町より移管)	
経営法人・設置主体(法人名等)：社会福祉法人 内子町社会福祉協議会	
職員数	常勤職員：12名 非常勤職員：12名
専門職員	(専門職の名称) 名
	保育士 19名 看護師 1名
	調理師 4名 栄養士 1名
施設・設備 の概要	(居室数)
	(設備等) 保育室6 調乳室1 沐浴室1 遊戯室1 図書室1 保健室1 木造平屋建て

③ 理念・基本方針

理念

子ども一人ひとりを大切にし、保護者から信頼され、地域に愛される保育園を目指す。

基本方針

心と身体の自立を促す。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

平成25年に、設置主体が内子町から社会福祉法人内子町社会福祉協議会になり、翌年、現在の場所に園舎を新築移転して、定員を60名とする。

子どもたちが、主体的に「遊びたい」と思う環境づくり、特に園庭での遊びを大切に
した環境づくりの充実に努めている。年間を通した園庭菜園での野菜作りや食育活動で
は、子どもたちの食への興味関心を高めている。また平成28年度より、定期的に子ども
たちが英語に親しむ教室を開催している。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成30年7月12日（契約日） ～ 平成30年10月9日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（平成30年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

園庭に、総合遊具や身近な自然を利用した子どもたちの遊びから学びにつながる環境を整備し、子どもの好奇心や探究心を刺激し、挑戦してみたいくなるような気持ちを育み、一人ひとりの子どもが、主体的に「遊びたい」と思う環境づくりに努めている。

また、地域の保育ニーズに応じて、民間保育所ならではの柔軟な対応に心がけ、乳児保育や定員の弾力化等に取り組んでいる。

◇改善を求められる点

中・長期計画としての運営方針や人材育成等についてのビジョンを具体的に文書化し実践するとともに、一人ひとりの職員の自己評価を、組織的なPDCAサイクルの体制づくりにつなげていく取り組みが必要である。

さらに、キャリアパスの明確化や目標管理等を行い、一人ひとりの職員が保育園の一員としての自らの将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりを望みたい。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

法人、園としての方向性やビジョンを具体的に文書化し、中・長期計画を策定していく必要がある。また様々な対応マニュアルの整備を職員全員で取り組む必要がある。

法人と連携した経営課題を明確にし、保育園の一員として、一人ひとりが自己評価をおこない、職員全体で経営の改善や効果的な業務の実現を目指していきたい。

働きやすい職場づくりに向けて、職員の就業状況や意向を定期的に把握する仕組みはあるが、今後その結果を分析、検討し、改善に向けて具体的な取り組みにつなげていく体制を整えていきたい。

一人ひとりの保育士等の定期的な保育実践等の振り返り（自己評価）はおこなっているが、今後は個別の自己評価に基づいた話し合いや学び合いの時間をつくり、園全体の保育実践等の振り返りにつなげ、組織的、継続的な保育の質の向上に向けた取り組みを定期的におこなっていきたい。

⑧ 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

第三者評価結果

※すべての評価細目について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・ b ・c
<コメント> 理念・基本方針は明文化されている。今後は、理念・基本方針の整合性や十分な周知が図られることを期待したい。		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・ b ・c
<コメント> 経営環境の変化や保育ニーズ等を把握している。今年度は一時保育を休止し、ニーズの高い1歳児の受入れを、積極的に行っている。		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	a・ b ・c
<コメント> 経営課題の把握に努め、明確にしている。法人と連携した経営課題に対する具体的な取組みに期待したい。		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・ c
<コメント> 法人・園としての方向性やビジョンを、中・長期計画で明示されることが望まれる。		

(保育所版)

5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
<p><コメント> 中・長期計画の内容を反映した単年度の事業計画の策定が望まれる。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p><コメント> 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しを組織的に行い、職員に周知し、理解を促すための取組みが望まれる。</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p><コメント> 保護者等にも事業計画の周知を行い、理解を促す取組みが望まれる。</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p><コメント> 毎月の自己評価を行い、年2回、園長との面談を実施している。今後は、保育の質の向上に向けた取組みが、園全体で組織的に行われる体制の整備が望まれる。</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果に基づき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p><コメント> 自己評価や第三者評価の結果に基づいた分析や改善への取組みが、計画的に行われることを期待したい。</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
<p><コメント> 園長の役割と責任を明確にし、職員にも適切に伝えている。有事における園長の役割と責任や、不在時の権限委任等の明確化を期待したい。</p>		

(保育所版)

11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 遵守すべき法令等に関する正しい理解に向けた積極的な取組みや、職員への周知が望まれる。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・ b ・c
＜コメント＞ 一人ひとりの職員の保育実践や取組みが、園全体の組織的な取組みに反映される体制の構築につながることを期待したい。		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・ b ・c
＜コメント＞ 理念・基本方針の実現に向けて多角的な視点から検証し、職員全体で、経営の改善や効果的な業務の実現を目指すための指導を期待したい。		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・ c
＜コメント＞ 理念・基本方針、事業計画を実現するための人材の確保や育成に関して、組織としての具体的な確保・定着に関する計画の策定が望まれる。		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・ c
＜コメント＞ 総合的な人事管理のもと、職員が自らの将来を描くことのできるような仕組みづくりや、職員の意向・希望を確認するための取組みが望まれる。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a・ b ・c
＜コメント＞ 働きやすい職場づくりに向けて、職員の就業状況や意向を定期的に把握する仕組みがある。今後は、その結果を分析・検討し、改善に向けた具体的な取組みにつなげていく体制づくりに期待したい。		

(保育所版)

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 職員個人としての目標設定、評価や振り返りは行われている。組織として「期待する職員像」を明示し、職員一人ひとりの目標管理の仕組みづくりが望まれる。		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 職員のキャリア等に合わせた年間の研修計画が策定されている。		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 職員の知識や技術、経験等に応じて、研修の機会が確保されている。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a ・b・c
＜コメント＞ マニュアルに沿って実習生の受入れが行われ、積極的に教育・育成に取り組んでいる。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 法人の理念・基本方針は、ホームページに明示し、園だよりを地域に配布して保育園活動の周知が図られている。今後は、保育内容、事業計画・事業報告の公開と予算・決算情報の更新に取り組むことに期待したい。		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 法人内の監査を行い経営改善に努めているが、今後は、経営の透明性を確保するための外部監査の実施を期待したい。		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント></p> <p>地域にポスター等でサロン交流を周知し参加を募り、敬老会で年長児が踊りを披露するなど、「地域に愛される保育園を目指す」という保育理念のもと、地域との交流を積極的に行っている。</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・㉒
<p><コメント></p> <p>ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にした体制づくりが望まれる。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・㉓・c
<p><コメント></p> <p>必要な社会資源を明示したリストや資料を作成して職員に周知している。</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	㉑・b・c
<p><コメント></p> <p>地域の未就園児への園庭開放や高齢者サロンとの交流、地域イベントへの参加等の取組みを行っている。また、地域の避難所としての機能がある。</p>		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく公益的な事業・活動が行われている。	a・㉓・c
<p><コメント></p> <p>五城地区での話合いに参加し、ニーズの把握に努めるとともに、隣接する子育て支援センターと連携し相談等を行っている。今後は、より積極的な地域の子育て家庭への支援を期待したい。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・ ② ・c
<p><コメント></p> <p>保育理念に「一人ひとりを大切に」という子どもを尊重した保育の基本姿勢を明示している。一人ひとりの子どもの尊重や基本的人権への配慮について、園内での共通理解をもつための積極的な取組みに期待したい。</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	a・b・ ③
<p><コメント></p> <p>子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育を行うように努めている。今後は、マニュアル等の整備が望まれる。</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・ ② ・c
<p><コメント></p> <p>利用希望者に対して、見学等の希望に対応したり、園の案内資料を配布し情報提供している。</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	① ・b・c
<p><コメント></p> <p>入園のしおりや文書等を使用し、丁寧にわかりやすく説明している。</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・ ② ・c
<p><コメント></p> <p>転園以外の保育所等の変更時には口頭で引継ぎを行っている。また、転園・退園後は保護者等が相談できるように声かけを行っているが、十分といえない。保育の継続性に配慮した手順や引継ぎの文書化を期待したい。</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・ ② ・c
<p><コメント></p> <p>懇談会や保護者会、アンケートの実施等で、利用者満足の把握に努めている。今後は、把握した内容を分析・検討し、具体的な改善に反映させる取組みに期待したい。</p>		

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・ b ・c
＜コメント＞ 苦情解決の体制は整備されている。今後は、保護者等への周知の工夫を行い、機能することを期待したい。		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・ b ・c
＜コメント＞ 保護者が相談を受ける時間や場所、相手を選ぶ環境は整備している。意見箱の設置や周知を図る工夫を期待したい。		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・ b ・c
＜コメント＞ 保護者からの相談や意見に対しての対応マニュアルを整備し、積極的な意見等の把握や迅速な対応等の取組みに期待したい。		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 事故やヒヤリハット報告を職員間で共有し、再発防止に努めている。リスクマネジメント体制や対応マニュアルの整備が望まれる。		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 感染症の予防や発生時における対応のフローチャートがある。今後は、看護師を交えた対応マニュアルの整備を期待したい。		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・ b ・c
＜コメント＞ 災害時対応のフローチャートがあり、法人全体で事業継続計画が策定、整備されている。災害の様々な場面を想定した対応マニュアルの整備を期待したい。		

(保育所版)

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a・b・c
＜コメント＞ 標準的な実施方法について、今回の第三者評価受審を機会に文書化された。職員への周知徹底や実施方法に基づいた保育の提供を期待したい。		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
＜コメント＞ 標準的な実施方法についての組織的な見直しをする仕組みの確立が望まれる。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントに基づく指導計画を適切に策定している。	a・b・c
＜コメント＞ 決められた手順で適切なアセスメントが行われ、指導計画が策定されている。今後は、指導計画に基づく保育実践についての振り返りや評価を行う仕組みの構築を期待したい。		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a・b・c
＜コメント＞ 指導計画について定期的に評価・見直しを行っている。今後は、保育の質の向上に関わる課題をより明確にし、次の指導計画へ反映させる取組みを期待したい。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a・b・c
＜コメント＞ 決められた様式に基づき記録が適切に行われ、必要に応じて職員間で共有されている。		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
＜コメント＞ 個人情報保護規程に基づき、情報や文書等の取り扱い、保存等について管理体制が確立されている。		

A-1 保育内容**1- (1) 保育課程の編成**

	第三者評価結果
A-1-(1)-① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a・ ⓑ ・c

所見欄

保育課程は保育に関わる職員が参画し、保育理念・保育方針や目標に基づき、子どもの心身の発達等を踏まえて編成している。

保育理念・保育方針との整合性を図り、保育課程の定期的な評価や必要に応じた改善を行い、次の編成に活かされることを期待したい。

1- (2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	Ⓐ ・b・c
A-1-(2)-② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a・ ⓑ ・c
A-1-(2)-③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	Ⓐ ・b・c
A-1-(2)-④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	Ⓐ ・b・c
A-1-(2)-⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ ・b・c
A-1-(2)-⑥ 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ ・b・c
A-1-(2)-⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ ・b・c
A-1-(2)-⑧ 障がいのある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ ・b・c
A-1-(2)-⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・ ⓑ ・c
A-1-(2)-⑩ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	Ⓐ ・b・c

所見欄

木の温もりを感じる明るい園舎で、室内は、子どもたちが心地よく安全に過ごせるよう工夫され、子どもの発達や状況に応じた保育環境づくりに努めている。広い園庭は、発達に応じた遊具や、季節の草木、自然を利用した土山や「じゃぶじゃぶ池」等、子どもの好奇心や探究心を刺激し、挑戦してみたいくなるような環境がある。

一人ひとりの子どもと丁寧にゆったりと関わることに努め、発達に応じた基本的な生活習慣を身につけることができるよう、個々に合わせた援助に努めている。子どもたちが主体的に活動し、遊び込むことのできるよう室内外の環境整備を行っている。

乳児保育では、看護師をクラスに配置し、衛生的で安全な生活環境を整備し、子どもたちが心地よく安心して過ごせるよう努めている。また、家庭と連携しながら、一人ひとりの子どもの情緒の安定を図り、一日の生活の流れを大切にされた保育が行われている。

1・2歳児の保育では担当制をとり、のびのびと歩行や探索活動を楽しめるよう安全に配慮した環境整備に努め、子どもの意欲や気持ちを受け止めながら、個別の援助を行っている。

3歳以上児の保育では、子どもの情緒の安定を図り、集団の中で自己を十分発揮して活動できるような保育環境の整備や援助を行うように努めている。

障がいのある子どもの保育では、必要に応じて担任に加え、保育士を配置した援助を行っている。また、専門機関と連携し助言を受けながら、個別指導計画のもと、子どもが安心して生活できる環境を整備している。

長時間保育では、異年齢の子どもたちが、安心してくつろいで過ごせる環境の整備に努めているが、子どもの状況についての保育士間の引継ぎの方法の工夫を期待したい。

幼保小連絡会（地域の幼稚園・小学校との連絡会議）や交流会、地域の小学校教員との交流等の小学校との連携、就学を見通した計画に基づき、保育内容や方法、懇談会などを通じた保護者への関わりに配慮している。

1- (3) 健康管理

	第三者評価結果
A-1-(3)-① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a・ b ・c
A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a ・b・c
A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a ・b・c

所見欄

子どもの健康管理については、一人ひとりの子どもの健康状態と集団の状況の中で丁寧にやっているが、今後は、健康管理に関するマニュアルの作成を期待したい。

健康診断・歯科健診の結果は、保育に反映するとともに、保護者にも伝えている。

アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについても、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。

(保育所版)

1- (4) 食事

	第三者評価結果
A-1-(3)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
A-1-(3)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㉠・b・c

所見欄

食育年間計画を作成し、子どもたちの食への興味・関心が広がる取組みに努めている。園庭に米作りのための田んぼや野菜畑を作り、栽培、収穫の活動を行い、子どもたちが楽しめるオードブル給食や季節の行事食の提供を行っている。
給食の展示や給食だより等を発行し、保護者への周知を行っている。

A-2 子育て支援

2- (1) 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㉠・b・c

所見欄

送迎時のやり取りや連絡帳、園だより・クラスだより等で、子どもたちの園での様子や状況、保育の中で大切にしていることを保護者に伝え、保護者との共通理解を図るように努めている。また、懇談会や保護者会等を通して、家庭との連携を行っている。

2- (2) 保護者等の支援

	第三者評価結果
A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a・㉠・c
A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害のある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a・㉠・c

(保育所版)

所見欄

日々のコミュニケーションで信頼関係を築く取組みを行い、一人ひとりの保護者の状況に応じた支援が行えるように努めている。さらに、必要に応じて、外部の専門機関と連携し、助言や支援を受けられるようにしている。今後は、組織としての保護者支援の体制づくりを期待したい。

虐待等権利侵害のある子どもの早期発見・早期対応、虐待予防についても、虐待対応等マニュアルの整備を行うとともに、関係機関と連携し、組織的な対応ができるような体制づくりを期待したい。

A-3 保育の質の向上

3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
A-3-(1)-① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a・ b ・c

所見欄

一人ひとりの保育士等の定期的な保育実践等の振り返り（自己評価）を行っている。今後は、個別の自己評価に基づいた話し合いや学び合いを重ね、園全体の保育実践等の振り返りにつなげ、組織的・継続的な保育の質の向上に向けた取組みを期待したい。